

令和7年度 第1回鹿島市地域公共交通会議・鹿島市地域公共交通活性化協議会 合同会議

日 時：令和7年6月26日（木）13時30分～14時40分

場 所：鹿島市役所 3階 庁議室

参加者：別紙のとおり

司会進行：広報企画課長

1. 開会 広報企画課長

2. 委嘱状の交付

新委員へ委嘱状の交付

3. 役員の選出

会長 松尾市長

副会長 区長会 中島様

監事 商工会議所 有森専務理事、都市計画課 峰松様 で承認

4. 会長のあいさつ

5. 報告

(1) これまでの経緯について説明

(2) 循環バス、のりあいタクシー等の運行状況について

【事務局から(1)(2)を合わせて説明】

【質疑・応答】

特になし

(3) 令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトについて

【事務局から説明】

【質疑・応答】

松尾会長：この事業を実施するにあたっての経緯などを教えてください。

事務局：共創モデル実証運行事業についてですけど、公共交通の課題の将来的な解決の一步にしたいってことで説明しましたが、まず少子高齢化あとは公共交通需要の減少ドライバー不足等で公共交通の維持は年々厳しさを増している状況になります。市内

を走る「市内循環バス」、「高津原のりあいタクシー」、「予約型のりあいタクシー」の三つの公共交通がありますが、乗り継ぎ等も考慮してダイヤの設定等も行っているところです。しかし、乗り継ぎの利用があまりない状況で、のりつぎが難しいとの声も上がっており、利便性向上を図るためにも、経路の検索だったり、予約と決済も一緒にできるシステムの構築を検討する必要があるため今回補助金の申請をしたところです。またEVバスについても、原油高騰等の問題もあることからガソリン車に依存しないEV車の導入を検討する必要があるというところで、今回実証運行を行うものとしております。次にモビリティ人材育成事業ですけども、今まで交通計画等を策定してきた中で、データを深掘りして策定ができていないという状況の中で、今回補助事業を活用して今まで活用したことがないようなデータを取得し、どのような交通網が鹿島市に適しているのかという検証が一つと、本事業では地域の方も参画していただく予定ですので、地域の公共交通は地域の人たちで考えるという機運の醸成を図ることも目的として本事業を申請しております。

松尾会長：モビリティ人材育成事業ですけど、議会の方からもライドシェア、AI オンデマンドタクシー等、いろんな公共交通のあり方を提案されていますが、実際、鹿島市の需要のわからない中で、やっぱりデータを取って、「どのような交通手段」で「どのように移動」されているのかを把握できると適している適していないが分かるので、そういうデータを取得して、より実効性のある運行をしていくというのが重要になってきます。

委員A：交通空白解消・デザイン全面展開プロジェクトなのですが、昨年度から国土交通省が対策を進めているテーマでございます。交通空白というのは、移動サービスが使いづらいとか、使えないような地域を交通空白ということで定義をしており、これを少しでも減らしていこうという取り組みを、昨年度からさせていただいているところです。このプロジェクトは自治体、交通事業者さんの交通空白解消の取り組みを、少しでも後押しをしようということで創設された補助制度です。鹿島市様からは二つご応募いただいております、大変ありがたく思っているところです。共創モデル実証運行事業は、少子高齢化、運転手不足等で交通が維持できないというところが全国各地で問題になっており、自治体、交通事業者さんだけの取り組みでは難しいという問題があります。そこでこの共創というところで、自治体、交通事業者さん以外の例えば福祉、教育、観光とか様々な分野と連携して、交通を維持していく取り組みを、実証的に行っていくことが目的の補助事業になっています。もう一つモビリティ人材は、データの取得と、こちらも様々な方が交通に関わっていただき、地域の公共交通を支える人材の育成に役立てていただくことを目的とした補助事業になっております。これからも、こういう制度を通じて、自治体さん、交通事業者さん、地域の皆様の取り組みをサポートしてまいりたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

6. 協議

(1) 予約型のりあいタクシー時刻の一部変更（案）について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

委員B：両路線8時30分の利用者はいらっしゃいますか。

事務局：利用者はいらっしゃいます。

承認

(2) 予約型のりあいタクシー（重ノ木地区）実証運行（案）について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

松尾会長：地区からの要望があったということでしょうか。また、浜地区の実証運行は何年度に実施しましたか。

事務局：地区からの要望がありました。また、浜地区の実証運行は令和5年度に実施しています。

承認

(3) 暮らしを支える移動手段支援事業奨励金の申請（案）について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

特になし

承認

(4) 令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

特になし

承認

(5) 令和7年度補正予算(案)について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

特になし

承認

(6) 令和8年度事業計画(案)及び予算(案)について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

特になし

承認

(7) 市内循環バス、高津原のりあいタクシー及び予約型のりあいタクシーの無料運行期間
の実施(案)について

【事務局から説明】

【質疑・応答】

特になし

承認

事務局：議事は終わりましたが、この協議会において可決された事項で、行政庁の指導等を含め、字句など軽微な修正が必要となった場合は、会長一任によりこれをなすことができるものとする付帯決議の承認をお願いします。

承認

7. その他

(次回開催予定) 令和6年11月開催予定

○タクシー迎車料金及び時間指定予約料金設定のお知らせ

【再耕庵タクシー 山本委員より説明】

燃料価格の高騰による収支状況の改善とドライバー確保に向けた待遇改善に加え、新たなドライバーを雇入れるための財源確保のため、令和7年8月1日から、ご用命をいただき、ご指定の場所までお迎えにあがる際は、迎車料金として200円、時間指定予約料金として300円を頂戴させていただきますというお知らせになります。予約型のりあいタクシーは、現在メーター料金で運行しておりますので、1回あたりプラス500円の費用増、高津原のりあいタクシーの方は既に契約を結んでおりますので来年の4月から変更をお願いできればと考えております。

○佐賀県バス・タクシー・トラック・自動車整備 合同企業説明会のお知らせ

【佐賀運輸支局 牟田委員より説明】

今年度1回目は9月29日、佐賀市のイベントプラザで開催するということが決まりましたのでお知らせです。皆様にお願ひでございますが、周りの方に、お仕事を探している方、バス・タクシー・トラックに関心がある方がいらっしゃいましたら、説明会の方にお越しいただくようお声掛けいただければと思います。

○バス運転体験会社説明会

【バス・タクシー協会 草野委員より説明】

バスに特化した運転体験説明会を令和7年8月24日に開催します。実際にバスでの運転をしてみて、「面白いな」、「こういう仕事してみたいな」と思うきっかけづくりということで毎年2回ぐらい開催しております。今回は8月24日に行います。興味があるという方にご紹介していただければというふうに思います。また、運転士の魅力をパンフレットにしました。運転士の仕事ってどうかなって少しでも興味をもたれる方がおられたら、このパンフレットをご案内していただけたら助かります。

○Will Be BUS/TAXI Driver In Saga」バス・タクシー運転士に”佐賀”でなる！

【再耕庵タクシー 山本委員より説明】

県内各地で地域の移動を支える運転士にスポットをあて、仕事の内容や魅力を紹介するパンフレットが作成されました。女性ドライバーを抜粋して、対談形式で運転士の魅力を紹介しているページがあり、ここには再耕庵タクシーからも2名の女性ドライバーが参加していますので、後ほどご覧になってください。

8. 閉会 広報企画課長